

第72回 九州歯科医学大会 in 長崎

平和祈念像【北村西望作】



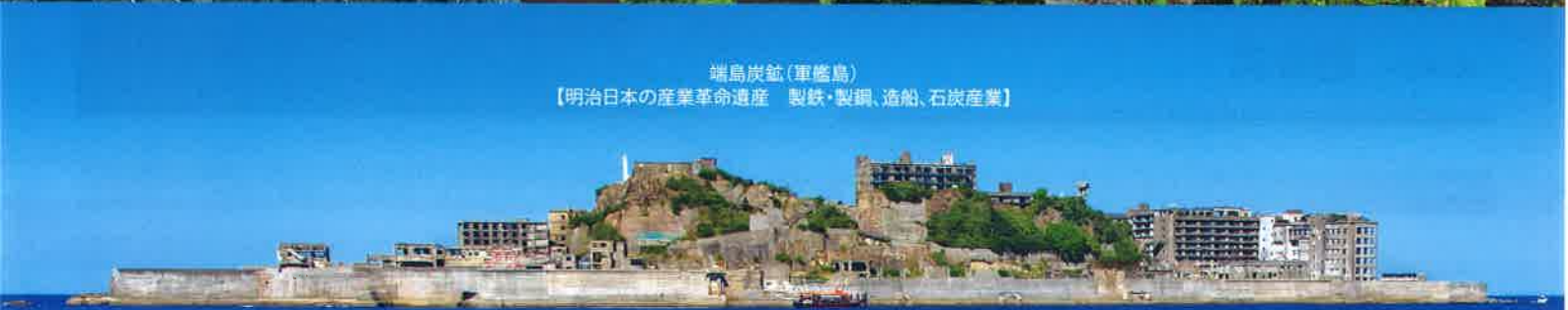
大浦天主堂【長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産】



旧グラバー住宅
【明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業】



端島炭鉱(軍艦島)
【明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業】



いのち わ “くち” から始まる生命の環 ～生きることは 食べること～

令和元年 10月26日 Sat

受付 12:30 開会 13:30～閉会 17:00

長崎ブリックホール

〒852-8104 長崎市茂里町2-38 TEL.095-842-2002

入場
無料

基調講演:1

長崎大学リハビリテーション部 准教授
高島 英昭

基調講演:2

一般社団法人是真会
長崎リハビリテーション病院
法人本部人材開発部副部長 兼
栄養管理室室長
西岡 心大

特別講演:1

料理研究家・介護食アドバイザー
保森 千枝 (Curiko:クリコ)

特別講演:2

漫画家(ベコロスの母に会いに行く)著者
岡野 雄一

タイムスケジュール

13:30~ 開会式

14:00~ ◎基調講演: 1 高島 英昭

14:40~ ◎基調講演: 2 西岡 心大

休憩

15:30~ ◎特別講演: 1 保森 千枝(クリコ)

16:10~ ◎特別講演: 2 岡野 雄一

16:45~ 閉会式



講演者プロフィール



基調講演 [1]

たか はた ひで あき
高島 英昭

長崎大学リハビリテーション部 准教授
医学博士

1966年 鹿児島県薩摩川内市生まれ
1985年 れいめい高校卒業
1985年 長崎大学医学部医学科入学
1993年 長崎大学医学部医学科卒業
1993年 長崎大学医学部脳神経外科入局
1994年 県西部浜松医療センター脳神経外科
嚥下造影・脳血管内治療を学ぶ
1997年 長崎大学医学部脳神経外科
長崎大学脳血管内治療チームを
立ち上げる
2000年 佐世保市立総合病院脳神経外科
2005年 長崎医療センター脳神経外科
2014年 産業医科大学リハビリテーション
医学講座 学内講師
2016年 産業医科大学リハビリテーション
医学講座 講師
2017年 長崎大学病院リハビリテーション部
准教授

【所属学会・資格など】

- ◎日本リハビリテーション医学会
(専門医・認定臨床医)
- ◎日本脳卒中学会(専門医)
- ◎日本脳神経外科学会(専門医) 等



基調講演 [2]

にし おか しん た
西岡 心大

一般社団法人長崎リハビリテーション病院
法人本部人材開発部副部長 兼 栄養管理室室長

2002年 東京農業大学 応用生物科学部栄養科
学科管理栄養士専攻 卒業
2018年 長崎県立大学大学院 人間健康科学研究
科栄養科学専攻博士前期課程 修了
2018年 徳島大学大学院 栄養生命科学教育部人
間栄養科学専攻博士後期課程 入学
2002年 国立霞ヶ浦病院 栄養管理室
2003年 国立療養所栗生楽泉園 栄養管理室
2005年 医療法人近森会
近森リハビリテーション病院 栄養科
2009年 社会医療法人近森会
近森病院 臨床栄養部 主任
2011年 一般社団法人是真会
長崎リハビリテーション病院 教育研修部
2012年 同栄養管理室 室長
2018年 同人材開発部 副部長

【公職等】

- ◎日本リハビリテーション栄養学会 理事
編集委員長/研究・調査委員長
- ◎一般社団法人回復期リハビリテーション
病棟協会 栄養委員
- ◎日本静脈経腸栄養学会 代議員/学術評議員
国際委員会LLL-WG委員/NST委員 等



特別講演 [1]

やす もり ち え
保森 千枝 Curiko(クリコ)

料理研究家
介護食アドバイザー

1998年自宅キッチンでイタリア料理教室を開講。
2009年和食料理教室開講。2011年夫に癌が見つ
かり手術後、介護食づくりを始める。2014年介護食
アドバイザーの資格取得。2016年日経ビジネスオ
ンラインで「タンナが、ガンになりました」を連載。
2017年著書「希望のごはん」を日経BP社より発行。
夫の闘病を支えた介護食ストーリーとレシピ33点
を掲載。2019年著書「噛む力が弱った人のおいし
い長生きごはん」を講談社より発行。2019年電通と
資生堂ほか協賛の「Lavender Ring Award 2019」
のプロダクトデザイン部門で受賞。癌特有の課題
をデザインの視点で解決する独自性の高いプロダ
クトとして評価される。

口の中の癌(口腔底癌)の手術により、咀嚼に重度
の障害が残った夫は、病院で出された20倍粥でさ
え食べることが困難となる。そんな夫においしく食
べてもらえる食事づくりは、料理家であっても容易
ではなかった。試行錯誤の末、加熱しても固くなら
ない肉や魚介の代用となる手作り素材を考案し、
見た目に何の料理かわかり、しかも柔らかい料理
を開発。茹でてすりつぶした野菜ビュレを活用した
彩り豊かな野菜料理も多数開発。家族みんなが笑
顔で食卓を囲める食卓作りをモットーに「クリコ流
ふわふわ希望ごはん」をSNSや料理講習会、講演会
などで提案。



特別講演 [2]

おか の ゆう いち
岡野 雄一 自称:ペコロス

漫画家
ペコロスの母に会いに行く 著者

1950年長崎市生まれ。出版社、漫画雑誌、広告代理
店、タウン誌などの職歴を経て漫画家となり、認知
症になった母を描いた漫画を自費制作し、地元の
書店に置いたところ評判を呼び自費出版漫画をま
とめた単行本『ペコロスの母に会いに行く』が、西
日本新聞社より全国発売された。同作で第42回日
本漫画家協会賞優秀賞を受賞。のちにこの漫画を
原作として、NHKによりテレビドラマ化されると
ともに、森崎 東 監督により映画化された。映画『ペ
コロスの母に会いに行く』は、第87回キネマ旬報ベス
ト・テン1位を受賞。また、母と暮らす日常や作品を
執筆する様子が、NHKの『ハートネットTV』にて特
集された。平成26年8月24日、母光江死去、91歳。
現在、週刊朝日「ペコロスの母の玉手箱」、西日本
新聞「ペコロスの陽(ひ)だまりの時間」など各紙に
て連載中。

